

2022  
年度

# 物流企業の HRM推進研究会

## 2022年度参加メンバー募集

「物流企業におけるHRM推進研究会」は、物流事業者、物流子会社の経営管理部門、総務・人事部門担当者による登録制の研究会です。人材を経営資源と捉え、戦略的に獲得(採用)、開発、活用し、経営戦略の実現と企業価値の向上に資するHRMを推進して産業界におけるロジスティクス・物流分野の課題解決に貢献するための情報共有・交流および人的ネットワークの形成支援を目的に開催いたします。

是非、関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

### 開催日程

2022年6月21日～2023年3月24日

◎全9回会合開催予定(8月休会) ◎各会合開催時間14:00～17:00

### 開催形式

オンライン開催(ZOOMミーティング使用)を基本とし、集合形式での開催も予定しております。**※第1回会合(6月)は集合形式での開催を予定しております。**

【集合形式の場合は当協会本部事務所(東京)または本部事務所最寄りの外部会場での開催を予定しています。】

### 参加対象

物流企業(物流事業者、物流子会社)の

- ・経営管理部門、人事・総務部門の部課長クラスの方
- ・HRMの重要性を理解し、その推進に取り組まれている方

### 【HRM(人的資源管理: Human Resource Management)とは】

人を資源としてとらえ、経営に活用するため戦略的に行うマネジメント。他の資源と異なり、人は個性があり、素養があり、感情を持ち、思考し、行動し、考える資源です。だからこそ他の資源の価値を無限大に高める可能性を秘めた資源でもあります。したがって、高度なHRMの実践は経営基盤を強固にしつつ、企業の成長を確たるものにすると言えます。



# 2022年度 物流企業のHRM推進研究会

## 【研究会の活動内容(進め方)】

### 1) 研究会開催前：

「アンケートに基づくメンバー企業のHRM課題の共有」

参加メンバー各社にHRMに関する課題や取り組みレベルに関するアンケートを実施し、物流企業におけるHRM課題を俯瞰、共有したうえで会合にご参加いただきます。

### 2) 会合での取り組み：

「HRM領域の課題や取り組み事例の共有、解決策の検討（※下記「HRM概念図」参照）」

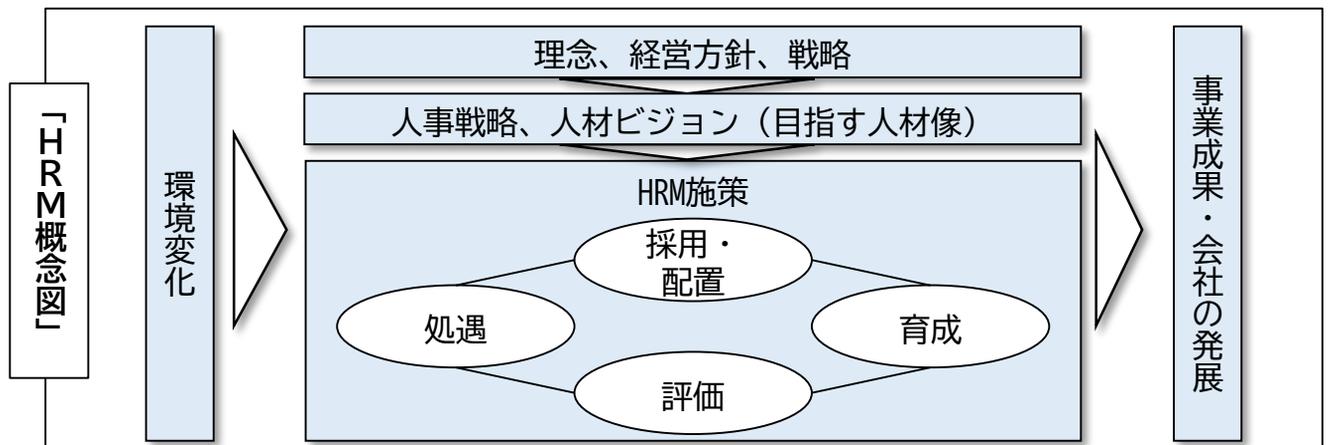
**HRMの推進に向けた取り組みや課題解決の取り組み事例（研究会メンバーや意欲的に取り組んでいるメンバー外の企業事例等）をご紹介します。質疑応答やディスカッションを通じて、HRM推進施策や課題解決の方策等を検討していきます。**

### 3) コーディネータによるフォローとまとめ

ファシリテーションや質疑・意見交換等をフォローし、会合ごとのポイントをとりまとめ、課題とその解決の方向性や方策について、コーディネータがまとめます。

## 【コーディネータ】

**堀 毅之 氏** 株式会社日本能率協会コンサルティング ラーニングコンサルティング  
事業ユニット組織開発ソリューションセンター チーフ・コンサルタント



## ～たとえば、こんな課題はありませんか？～

「物流企業におけるHRM研究会」では、以下のようなHRMに関する課題をお持ちの皆様のご参加いただき、課題の共有とその解決に向けた方策を検討していきます。

### ○2024年問題への対応

- ・給与体系、労働環境の見直し等、乗務員の支援、確保をどのように進めていくか。
- ・時間外労働の上限規制により稼働時間が減少するなかで如何に業務を受注し、売上・利益を確保していくか。
- ・顧客、協力企業との契約内容、取引条件をどのように見直し、連携を図るか。

### ○経営とHRM

- ・経営戦略にHRMが紐づいておらず、戦略的なマネジメントが実践できていない。

### ○育成

- ・求める人材像に基づいた体系的な育成プログラムが構築出来ていない。

### ○評価

- ・人事評価の仕組みが整備されておらず、適正な配置や能力開発が実践できない。
- ・評価基準はあるが、担当者により差異があり、運用方法に苦慮している。

### ○処遇

- ・人材ポートフォリオの設計、分析ができておらず、場当たりの人事にとどまっている。

### ○多様性・エンゲージメントの向上

- ・女性や外国人の採用等多様性への対応が進んでいない。
- ・熟練者・高齢者の技術伝承、ノウハウを共有する仕組みが出来ていない。

# 【2021年度活動実績】「物流企業のHRM推進研究会」

【前回 2021年度 参加企業（29社31名）】

IHIジェットサービス、アサヒロジ、アサヒロジスティクス、いすゞライネックス、花王ロジスティクス、ギオン、紀文フレッシュシステム、京葉流通倉庫、コイズミ物流、コクヨロジテム、佐川グローバルロジスティクス、サッポログループ物流、三和倉庫、シーエックスカーゴ、大和物流、ティスコ運輸、トーコン、トッパン・フォームズ・サービス、凸版物流、成田運輸、日陸、日本貨物鉄道、バンダイロジパル、ハンナ、ボンド物流、丸紅ロジスティクス、ヤマザキ物流、山村ロジスティクス、ワコール流通（社名50音順）

【前回 2021年度 各会合の開催実績】\*見学以外はオンラインで開催

☆2021年度は各会合毎にテーマを設定し、**テーマに関するメンバー企業の取組み事例の発表、グループディスカッション**を通じた情報交流を実施しました。

【物流業界におけるHRMの現状】（オンライン開催）

<事例発表> 「バンダイロジパルのHRMの取組み」「ハンナのHRMの取組み」

【物流業界が求める人材と育成、能力、教育内容】①（オンライン開催）

<事例発表> 「アサヒロジスティクスが求める人材と育成への取組み」

【物流業界が求める人材と育成、能力、教育内容】②（オンライン開催）

<事例発表> 「サッポログループ物流が求める人材と育成への取組み」

【物流業界が求める人材のキャリア構築】（オンライン開催）

<事例発表> 「凸版物流の人材のキャリア構築への取組み」

【メンバー企業 研修施設の見学】（集合形式開催）

<アサヒロジスティクス 総合安全研修施設「滑川福田センター」見学>

【物流業界における人事評価のあり方】（オンライン開催）

<事例発表> 「紀文フレッシュシステムの人事評価制度の仕組みについて」

【物流業界が求める人材の確保、活躍のための促進施策、処遇】（オンライン開催）

<事例発表> 「コクヨロジテムの採用の取組み」

【2024年問題への対応：各社の取組み状況と課題】（オンライン開催）

<事例発表> 「アサヒロジ」「コイズミ物流」「ボンド物流」「ヤマザキ物流」

【前回 2021年度の研究会参加メンバーの声】

- ◎本研究会は人材の確保や処遇に関して他社の事例や取組み状況を知る数少ない大変貴重な機会で、HRMの諸施策における自社のレベル感や足りない点を認識することが出来た。
- ◎グループディスカッションなどを通じて自社課題や悩みを相談できる仲間が出来た。
- ◎グループディスカッションでは定年延長や継続雇用人材の活用などリアルで切実なテーマを共有し、自社の研修体制等についてもアドバイスをもらうことが出来た。
- ◎具体的な取組み事例を聞き、企業理念と連動して採用、育成、配置、処遇等を管理していくことの重要性を改めて認識することが出来た。
- ◎本研究会で共有した各社の教育体系、OJT研修や新入社員の取り扱い説明書などのユニークな取組みを上司や経営層に報告し、自社の施策への導入につながった。
- ◎本研究会の情報交流を通じて今後、自社の階層別・分野別の人材育成プログラムや納得感の高い評価制度などの構築に取り組んでいきたい。
- ◎2024年問題の対応に向けて労働時間の短縮、業務の標準化や効率化など各社の状況なども参考にして取り組んでいきたい。

# 2022年度 物流企業のHRM推進研究会

2022年度 研究会開催日程 (開催時間 14:00~17:00)

第1回会合	2022年6月21日(火)	第6回会合	2022年12月20日(火)
第2回会合	2022年7月26日(火)	第7回会合	2023年1月27日(金)
第3回会合	2022年9月29日(木)	第8回会合	2023年2月28日(火)
第4回会合	2022年10月27日(木)	第9回会合	2023年3月24日(金)
第5回会合	2022年11月22日(火)	-	-

※各会合は原則としてオンライン(ZOOMミーティング使用)開催とし、適宜、集合形式での会合の開催を予定しています。オンライン参加の際は事前に下記『Zoom接続テストURL』にアクセスいただき、接続の確認をお願いします。

【Zoom接続テストURL】 <https://zoom.us/test>

## ■ オンライン事業へのご参加にあたり ■

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご承りたいこと」(URL: <https://bit.ly/346E1Ag>)と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

- ・Zoomクライアントが使用できない場合はご参加いただけません。
- ・参加で利用する機器において、カメラ・マイクが使用できない場合はご参加いただけません。
- ・参加で利用する機器において、Word・Excel・PowerPointが使用できない場合は参加いただけません。
- ・本研究会の参加者は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加いただけます。
- ・主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本セミナーを期間限定で配信します。
- ・受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
- ・本研究会の録画、録音、撮影は禁止します。
- ・参加者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、参加者の受講を中止させることがあります。  
※諸事情により、「JILS オンライン研修受講にあたってご承りたいこと」の内容等を変更する場合があります。  
※集合型開催時における新型コロナウイルス感染リスクの低減対策については『セミナー・講座・講演会等集合型事業開催における新型コロナウイルス感染リスクの低減対策について』(URL: <https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/jils-coronataiou.pdf>)をご参照ください。

## ■ 参加定員・参加料 ■

- ・参加定員：30名
- ・JILS会員：110,000円(税込)/1名・年間登録
- ・JILS会員外：253,000円(税込)/1名・年間登録

## ■ 参加料支払い方法 ■

- ・WEB 請求書で請求いたします。
- ・WEB 請求書は原則として参加者のE-mail宛に送付します。それ以外をご希望の方は参加申込書の協会への連絡事項欄にご指示ください。

### 【キャンセル規定】

- ・キャンセルの場合は事前に問い合わせ先にお申し出ください。
- ・第1回会合開催7日前～前々日(開催日初日含まず起算)  
…参加料(消費税を除く)の30%
- ・第1回会合開催前日および当日  
…参加料(原則として消費税を除く)の全額

## ■ 参加申込方法 ■

### WEBの場合

当協会ホームページの本研究会のページよりお申し込みください。

トップ

研究会

登録制研究会

※当協会のホームページは [www1.logistics.or.jp](http://www1.logistics.or.jp) または「JILS」で検索

※QRコード読み取り機能のあるスマートフォン等をお持ちの方は下記QRコードを 読み込みアクセスすることもできます。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

※このQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。



### FAXの場合

参加申込書に必要な事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

## ■ 問い合わせ先 ■

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部  
東京都港区海岸1-15-1 スズベイティアム3階  
E-Mail: [hmr@logistics.or.jp](mailto:hmr@logistics.or.jp)

2022  
年度

# 物流企業の HRM推進研究会

参加申込書

参加申込FAX

03-3436-3190

2022年度 物流企業のHRM推進研究会

開催日:2022年6月21日～2023年3月24日

フリガナ  
会社名  
事業所名

- 協会会員  
 会員外

参加料のお支払いが開催後になる場合はお預金ください。

支払予定日： 月 日 予定

参加者	フリガナ 氏名	所属・ 役職名			
	所在地：〒	—	TEL.	—	—
	都道 府県		FAX.	—	—
	e-mail.				
協会への連絡事項			受付日	請求日	請求書NO

DS2208

## 個人情報の取り扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー（<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>）をご覧ください。

なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡・参加者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。